



学校法人
自然学園

自然学園高等学校



『天職』を見つける学校

(スクールミッション)

自然学園高等学校が掲げる教育目標の一つに「天職探し」があります。人はみな一人ひとり違う「オンリーワン」の存在であり、それぞれが役割を持って生まれてきているという考えに基づいた「天職探し」を教育の原点にしています。そしてさらなる個性・能力・価値観の育成によって得られる『社会で活躍できる人物の創造』を教育目標にしています。

校訓『天地萬物皆我師也』

謙虚に自然から学び、人間も自然の一部であることを知るのを、学園の校訓にしています。



スクール・ポリシー

グレンジュエーション・ポリシー

「社会で活躍できる人物の創造」を目指すために、少人数で

- (1) 言語能力 (2) 協働能力
- (3) 個性豊かな人間性を育む。

教育目標を具現化するために

カリキュラム・ポリシー

(育成を目指す資質・能力に関する方針)

- (1) 朝拝にて聖書拝読、講話発表、新聞朗読感想を行い、言語能力、プレゼンテーション力を身に付けます。(全日制)
- (2) 労作・農業体験を通して、種まき、収穫の喜びを知ることができます。自然に対し感謝の気持ちを育み、協働力を高めます。(全日制)
- (3) 英会話によって異文化を学べます。(全日制)
- (4) 職業体験を通して、現実の社会を知ることができます。
- (5) 研修旅行(修学旅行)の場所、行程、手配をすべて生徒が考え実行することで、コミュニケーション能力、企画力を高めることができます。

創立 平成5年4月1日
課程 全日制・通信制
コース 総合文化コース
体育健康コース
国際農業コース
キャリアコース
進学習熟コース

URL <https://shizengakuen.ed.jp/>

資料請求はこちらで



★設置キャンパス

(1) 梁川キャンパス (全日制)

所在地 〒409-0503
山梨県大月市梁川町綱の上1225
電話 0554-56-8500 FAX 0554-56-8501
利用交通機関 JR梁川駅より徒歩10分

(2) 甲府キャンパス (通信制)

所在地 〒400-0031
山梨県甲府市丸の内3-2-14
電話 055-237-0510 FAX 055-226-1550
利用交通機関 JR甲府駅より徒歩5分

(3) 相模原キャンパス (通信制)

所在地：〒252-0238
神奈川県相模原市中央区星が丘4-2-45
電話 042-786-0510 FAX 042-786-0509

(4) 須玉キャンパス (農業実習地)

所在地：〒408-0101
山梨県北杜市須玉町小尾6900

全キャンパス 教員数 40名 生徒数 522名

	1年		2年		3年	
	男	女	男	女	男	女
全日制	11	0	12	0	15	0
通信制	87	67	85	81	92	72

全日制から通信制 通信制から全日制への転籍が可能

自然学園高等学校が全日制と通信制課程を設定した理由は、高校卒業をどこよりも確実に保証するためです。

(1) 全日制から通信制へ

自然学園高等学校には、何らかの理由で、中学校の復習が必要な生徒も入学してきます。その中には、本校在籍中に体調の関係で登校が厳しくなる生徒もいます。そのような時、同じ高等学校内で全日制課程から、出席の自由度が高い通信制課程に転籍し学習を継続することができます。

(2) 通信制から全日制へ

中学校時に体調不良で、出席が少なく通信制課程に入学した生徒が、高校在学中に体調が良くなり、月～金曜日、5日間通えるようになった場合、学年を維持しながら全日制課程へ転籍することが可能です。

コース紹介

【総合文化コース】(全日制)

中学校を休みがちだった、落ち着きがなかった、授業のスピードが合わなかった、もう一度勉強を学び直したい、そのような希望を叶えるコースです。

【体育健康コース】(全日制)

体育の授業が他のコースに比べて多くなりますが、スポーツに偏ることなく、大学入試に向けての勉強を熱心に行っています。バスケットボール部は全国大会制覇を目指しており、令和5年度、新人戦山梨県大会で準優勝。



【国際農業コース】(甲府・通信制)

自然学園の「国際農業コース」は、人間が生きていくための基本である、生存エネルギー(食物)と生活エネルギー(電気)との融合を目指す、新時代の農業を考えています。

【キャリアコース】(甲府・通信制)

校外の施設、企業、支援センター等の協力を得て、いろいろな職場見学、職業体験、そしてインターンシップを行ったりして、自己の適性や思考にマッチした天職が見つかるように、将来に役立つコースです。

【進学習熟コース】(甲府・通信制)

自分の実力を見極めて、基礎基本から始めるなど、目指す大学への進学のための個別学習計画を立てて学習していきます。

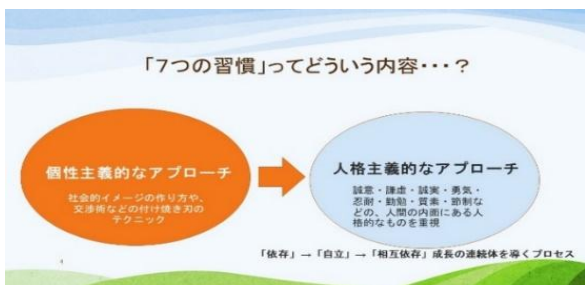
学校の特長 ～ ここが違う自然学園 ～

生徒が決める研修(修学)旅行

自然学園高等学校は、少人数制を活かし、研修旅行(修学旅行)の内容を生徒たちで決めることができます。「行先」「行程はどうするか」「交通手段はどうするか」「誰が手配するか」などを生徒たちで決める作業を通じ、自立した人間の育成につなげます。

講話発表によるプレゼンテーション力強化(全日制)

毎朝実施される全校朝拝時には、校長から生徒まで、教職員全員、生徒全員に回ってくる諸々発表の時間があります。パワーポイントを使ってプレゼンテーション学習ができます。大学入試や社会においてプレゼンテーション力は必須です。また、大勢の前で発表することは緊張するものです。高校時代にプレゼンテーション力を高め、大学や社会へアドバンテージを持って卒業できます。



労作による収穫の喜びと自然への感謝を知る

多くのロストフードが社会問題になっている現在、学園の畑で土をいじり、種を蒔き、雑草をとり、収穫を行います。収穫の喜びと感謝を知ることによって、食育の原点を学べます。

食材を種まきから調理まで行う農業体験

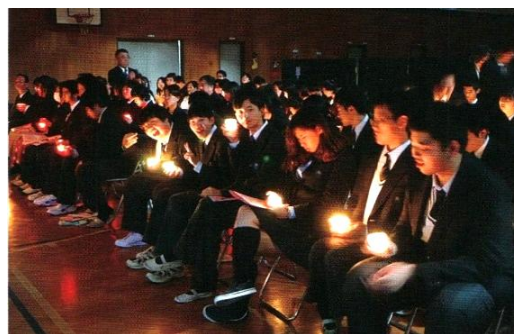
学園の須玉キャンパスには広大な学校農園があります。その農園で、全校の生徒が集まって、種まきから収穫・調理までの実習を行います。収穫した食材をその場で調理し、食べることによって「食」の楽しさを知ります。



須玉キャンパス(農業実習地)

学校行事(全日制)

- 4月 前期始業式 入学式 基礎力診断テスト
- 5月 全校登山
- 6月 前期中間試験 地域ボランティア
- 7月 保護者会
- 8月 須玉農業体験
- 9月 防災訓練 前期末試験 三者面談
- 10月 強歩大会
- 11月 須玉農業体験 学園祭 後期中間試験
- 12月 三者面談 クリスマス会(キャンパス合同)



クリスマス会(燭火礼拝)の様子

- 1月 スキー教室
- 2月 学年末試験
- 3月 三者面談 卒業式

創立者の想い



創立者 西條隆繁

創立者西條隆繁は令和8年3月に逝去しましたが、その精神は今も確かに受け継がれている。リニアモーターカーで世界初の時速500キロ超えを成し遂げた技術者としての情熱だけでなく、若手を信じて未来を託した姿勢、そして「人間教育」を重んじた哲学が、現在の自然学園の基礎となっている。オンリーワンの教育として、人を育てるという創立者の想いは、今も変わらず息づいている。